

CASSIOPEIA—UHC達成に向けて、対象の5つの病院における、5つ星に輝く質の高い医療ケアサービスを目指して

JICA ルサカ郡総合病院運営管理能力強化プロジェクト



国立国際医療研究センター（NCGM）の池田局長と蜂矢部長に、カニヤマ病院が実施している5Sカイゼン-TQMの取り組みを紹介するユニス薬局長（2023年5月11日）。

JICAカシオペアプロジェクトとルサカ州保健局は、カフエ総合病院の視察で「良い習慣」を共有し、学び合いました

国立国際医療研究センター（NCGM）国際医療協力局 池田局長および蜂矢部長は、カシオペアプロジェクトの進捗を視察するため、カニヤマ病院を訪問しました

フォトフォーカス
JICAザンビアチームとカシオペアプロジェクトチームは、新たに就任されたルサカ州保健局のタンバタンバ局長を歓迎するために、表敬訪問をしました



JICAカシオペアプロジェクトとルサカ州保健局は、カフエ総合病院の視察で「良い習慣」を共有し、学び合いました

優れた病院運営は、病院の構造的な機能を助け、多くの患者さんに対し、より良く質の高いサービスを提供することを容易にします。



JICAカシオペアプロジェクトチームに病院のトリアージシステムを紹介するカフエ総合病院のマックラ院長

JICAカシオペアプロジェクトチームは、ルサカ州保健局の薬剤師と環境衛生オフィサーと共に、ルサカ州カフエ郡にあるカフエ総合病院を訪問しました。病院の管理、感染予防と管理、5S-Kaizenアプローチについて、ルサカ地区の対象5病院と比較して、病院の現状を観察・学習することが目的です。

観察から得られた最も大きな教訓は、病院経営陣の優れた統治体制とチームワークでした。また、病院の清潔さ、患者さんの識別やトリアージを容易にするため、病院内にわかりやすい看板を設置するといった、患者さん目線で多くの費用がかからない良い取り組みも確認できました。

チームは、病院を見学する前に、カフエ郡保健局のムイエンベ郡保健局長を表敬訪問しました。ムイエンベ局長は、チームの来訪を歓迎し、カシオペアプロジェクトが経験を共有するために、カフエ総合病院の概要を把握することに関心を寄せていることを歓迎しました。

また、ルサカ州保健局から感染予防管理と薬剤の専門家チームが同行しました。ルサカからのチームと共に、カフエ総合病院のMedical Superintendent (MS)であるマックラ院長は、カフエ総合病院の病院経営幹部、薬剤部長、感染管理担当者からなるチームとともに、病院内を視察しました。

訪問した部署は、薬局、手術室、

外来、女性病棟、男性病棟、検査室、病院食を提供する病院内のキッチン、医療廃棄物の焼却施設などです。

マックラ院長は、カフエ総合病院がインフラや設備の不足という課題に直面していること、また手術室はまだ改装中であることを訴えました。最後に、州保健局のチームとカフエ総合病院のチームは、この病院で得られた知見、観察、教訓、グッドプラクティスや課題をまとめ、カシオペアプロジェクト対象の5つの1次レベル病院がカフエ総合病院から何を学べるかを説明し、視察は終了しました。

病院が質の高いサービス提供を実現するためには、病院スタッフ全員の協力が必要です。さらに全員が同じ目標に向かい取り組むことが求められます。なぜなら、病院が直面する課題を全てのスタッフが力を合わせ共同で解決することで、患者ケアの向上や施設のレベルアップなど、より良い結果につながるからです。

また、優れた病院運営管理システムは、提供されるサービスが安全であり、到達しうる最高水準であることを保証し、サービス提供者が責任を持つことを保証するものです。

したがって、患者が安全で質の高い医療を受けられるようにするためには、リーダーシップ、内部管理、優れた病院マネジメントが重要であり、持ちうる最大限の予算、人材、資産を活用し、清潔で整理された療養環境、全ての患者さんにわかりやすく適切に表示された標識、患者の流れのための組織的なトリアージシステムが必要なのです。



カフエ郡保健局にてムイエンベ郡保健局長を表敬訪問。



カフエ総合病院のラボに設置された検査機器を視察する法月チーフアドバイザー



州保健局とJICAカシオペアプロジェクトチームに対し、医薬品倉庫の配置を説明するマックラ院長



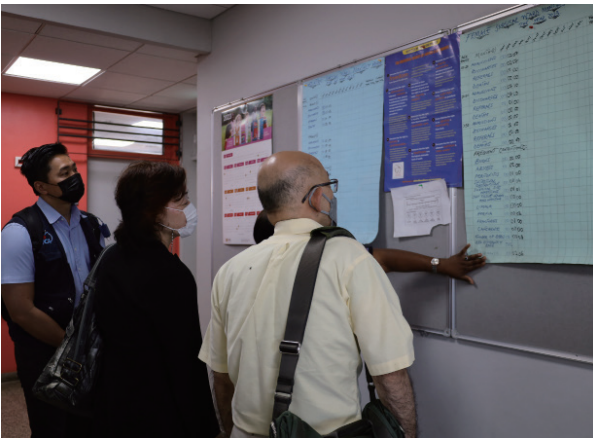
カフエ総合病院の薬局長に5SカイゼンTQMの考え方を説明する塩田専門家

国立国際医療研究センター(NCGM) 国際医療協力局 池田局長および蜂矢部長は、カシオペアプロジェクトの進捗 を視察するため、カニヤマ病院を訪問しました

2023年5月11日、国立国際医療研究センター(NCGM) 国際医療協力局の池田局長と運営企画部の蜂矢部長が、カシオペアプロジェクトの法月チーフアドバイザーとともに、カニヤマ病院を訪問し、JICAカシオペアプロジェクトの進捗状況を視察しました。

視察は、カニヤマ病院のMedical Superintendent(MS)であるムベウェ院長との面会から始まり、プロジェクトの進捗状況、課題、病院の管理とシステムを改善するための今後の介入、サービス提供の質の向上のためにプロジェクトが病院とどのように協力できるかを話し合いました。ムベウェ院長は、病院の目標を達成するための重要な要素の1つは、スタッフ全員がオーナーシップとリーダーシップを持つことであると述べました。また、医療サービスを受けに来る人々のために、総合的な品質管理とサービスを実現するために、自分のチームがプロジェクトの全面的なサポートを受け、必要なスキルを身につけることができれば、とても幸せだと述べました。さらに、JICAカシオペアプロジェクトに貢献できること、そして病院を改善するために協力し合えるパートナーシップを持てることを嬉しく思うと述べました。また、ムベウェ院長は、2023年1月に行った国別研修でNCGMを訪問でき、その経験が生かされているとも述べました。

その後、池田局長と蜂矢部長は病院内を視察しました。手術室、外科病棟、男性病棟、女性病棟、産科病棟、婦人科病棟、小児科病棟、薬局などの部署を見学しました。そして、Center of Excellence 5S Kaizenの名に恥じない薬局の5S-カイゼン-TQM活動を高く評価し、提供する医療サービスの質の向上に向けた継続的な取り組みを奨励しました。



カニヤマ病院の男性病棟に貼られた患者統計ポスターの説明を受ける法月チーフアドバイザー、池田局長、蜂矢部長



法月チーフアドバイザー、ムベウェ院長、池田局長、蜂矢部長(左から右)で、カニヤマ病院にて記念撮影を行いました

フォトフォーカス: JICAザンビアチームとカシオペアプロジェクトチームは、新たに就任されたルサカ州保健局のタンバタンバ局長を歓迎するために、表敬訪問をしました



編集・デザイン: エレン ムティナ チビリビリ
編集長: 法月正太郎

連絡先
法月正太郎 ルサカ郡病院運営管理能力強化
プロジェクト チーフアドバイザー

住所: Plot No.11743A, Brenwood Lane,
Longacres. P.o. Box 30027, Lusaka, 10101,
ZAMBIA